

外部委員の評価結果

施策目標	(7) 子どもを産み育てる環境の充実	総括担当課	健康福祉課
方針	結婚・妊娠・出産・子育て、仕事と子育ての両立、子育て環境や定住対策など、それぞれの段階に応じた切れ目のない対策を強化し、安心して住み続けられる地域づくりを推進することにより、子どもを産み育てやすいまちを目指します。		

■ 評価結果

以下の①～③の項目について評価を実施しました。（当日出席委員：14名）

評価項目	評価結果		評価の理由等
①施策を構成する事業内容の妥当性	a評価	13名	<ul style="list-style-type: none"> ・事業のほとんどは町内で安心して生活するうえで、大変重要な事業である。事務事業の進捗レベルも良い状況となっている。 ・子どもの成長時期に合わせてトータルで子どもを産み育てる効果的な事業内容となっており、成果と課題を踏まえた継続的な改善もなされている。 ・各ステージに応じた支援が実施されている。 ・1つ1つの施策の内容もさることながら、この目標にかかる事業数の多さに四万十町の力の入れ方を感じました。 ・子育てしやすい環境を整えることは必要な施策である。田舎での子育てに、妊婦の健診時通院費助成があり評価できる。 ・放課後児童対策事業は、まさに子育て世代の要望にマッチした事業であり、利用者の数からも結果が出ている。当事業を活用して仕事に着手できることは、労働力不足という社会的な問題にも効果がある。（高齢者支援とのバランスも必要だが） ・家族単位の支援がなされており妥当だと考える。 ・子育て支援に関する事業内容について評価できる。 ・今後も大変重要な施策であり、事業内容も妥当だと考える。四万十町で子育てしたいという声が高まると、町全体が元気になる。
	b評価	1名	
	c評価	0名	—

②施策を構成する事業 全体の実績及び成果	a評価	11名	<ul style="list-style-type: none"> 一部の事業を除いてKPIを達成しており、順調に事業が進んでいると考える。 目標に対する指標である出生数の達成度が74%とあるが、目標値が現状に対して高いのではないかと。また、そもそも若い世代が人口に対して少ないことが原因ではないかと思うため。 数字だけでなく、実際に事業にあられた皆さんの話された内容からも、成果への自信が感じられました。 乳幼児や児童の医療費を助成することにより、重症化を未然に防ぐことが出来て大変良いと思う。新生児聴覚検査、その他出産後のサポートがきめ細やかに実施されており評価できる。 成果が出ていない事業もあるが、どの事業もしっかりとした方針のもとで取組が進んでいる。 出産から子育てへの支援は良くできていると思う。また、助産師が確保でき、これから充実していけると思う。子どもの数は少なくても、色々問題を抱えているケースも多く、そうした支援は益々必要になってくると思う。
	b評価	3名	<ul style="list-style-type: none"> 生活ステージに応じた支援を実施している。課題がある事業もあるが対応策について検討されている。
	c評価	0名	—
③施策目標の指標の達成度	a評価	10名	<ul style="list-style-type: none"> 出生数は目標値に届いていないものの、その他の関連支援サービス「妊婦や出産についての満足度」などは高い数値となっている。 年間出生数が74%とやや落ち込んだものの、施策以外の外的要因の影響も大きくやむを得ないと考える。 出生数の達成度が100%に届いていない要因は、本施策の事業の外にあると考えるため。 婚活推進事業については、段階的に努力しており評価できる。
	b評価	4名	<ul style="list-style-type: none"> 出生数については、コロナの影響もあり仕方ないと判断しました。 出生数が年々低くなっていることが気になりますが、少しでも子育てしやすい環境いなるよう町として充実した施策に取り組み、進捗レベルも高い為。
	c評価	0名	—

※a評価・・・評価できる b評価・・・おおむね評価できる c評価・・・評価できない

総合評価	A評価	9名
	B評価	4名
	C評価	1名
	D評価	0名
	E評価	0名

(総合評価について)

上記の3項目の評価内容に応じて、以下のとおり機械的に総合評価を判定しました。

A評価・・・全てa B評価・・・aab、aac C評価・・・全てb、bba、abc D評価・・・bbc、cca
E評価・・・全てc

その他自由意見

- ・結婚への希望をかなえるために、県や周辺自治体と連携し、広域の取組を強化してほしい。また、婚活サポーターの増員を検討・実施し、グループ化して活動を行ってはどうか。
- ・地域福祉の担い手である民生児童委員等が十分に活動できる環境づくりを行うことが大切と考える。
- ・成婚者や婚活サポーターの活動に対して、積極的な優遇措置を検討してはどうか。
- ・出生数や婚姻数など施策以外による外的要因の影響が大きい指標はできるだけ使わず、中間アウトカムも検討されてはどうか。
- ・PDCAサイクルによる進捗管理がしっかり対応されており、今後のバージョンアップに期待ができる。なお、放課後児童対策事業については、本日委員から出た意見を担当課に繋ぎ、改めて改善の余地があるかどうか検討をお願いしたい。
- ・評価の際、各事業の対象者や利用者の声も取り入れてはいかがでしょうか。
- ・四万十町の子育て支援のきめ細かさを感じました。
- ・出産、子育てについては継続した支援が必要。
- ・県外から1ターンで来られた方には、子育てサポートの各制度や事業について、受け入れ時によりいっそう丁寧な説明をしてあげることが大切だと思う。

- ・給付型の奨学金についても今後検討が必要と考える。
- ・おむつなどの子育て用品も値上がりしており、現物給付なども検討しなくてはいけないのではないのでしょうか。